

一般社団法人 徳島県作業療法士会
平成 30 年度 第 7 回理事会

日 時：平成 30 年 9 月 11 日 19：00～20:00

場 所：ふれあい健康館 第 3 会議室

出席者：理事

井上俊子、上田裕久、細川友和、吉野哲一、秋山健太、大浦江美子、角野國雄、
小森和樹、新名大介、田中茂、西山修平、松村幸治、櫻井宏美

監事：岡 桃子、

欠席者：岩佐英志、佐尾山諭、山下旭、上原さおり

議 長：井上俊子

書 記：鶴熊洋樹

(敬称略)

I. 報告事項

1. 第 3 回学術部研修会『リハ栄養』アンケート結果について

アンケート回収数 44 名中 34 名で内容や開催時間帯、参加費については好評だったが、開催場所については遠いとの声が多く聞かれた。

2. ホームページについて

会員 ID の割り振りについて 1 人に対して 300 円が経費として必要になる。ID については会員番号にする。ホームページについては 10 月末に完成予定。役員の掲載は会長のみ写真を掲載予定。

3. POS 合同研修会について

10 月 21 日に POS 合同研修会をふれあい健康館にて開催予定。テーマは嚥下食で実際に作る所から体験をしてもらう予定です。定員は 42 名のため早めの申し込みをして貰ってください。

4. 介護予防推進リーダー研修事業について

会場はふれあい健康館、阿波銀ホールで確保しています。講師については一部の先生は決定しています。クレエールの喜多條先生から講義時間を 60 分から 90 分に延長して欲しいとの要望がありました。会場の利用時間の関係もあるため検討をしていく。

5. 啓発活動について

9 月 16 日にマルナカ新浜店にて啓発活動を実施予定です。内容については例年と同様の内容を実施予定です。また前回の理事会で議題にあった作品展の会場については文化の森が 3 月 14 日で押さえられそうなのでその日と押さえる予定です。

6. 現職者共通研修について

①実施報告

- ・ 8 月 23 日 「日本と世界の作業療法の動向」

講師：大前博司（兼松病院）

場所：ふれあい健康館

参加者：17 名

- ・ 9 月 6 日 「実践のための作業療法研究」

講師：森直樹（内科クリニックオクムラ）

場所：ふれあい健康館

参加者：29 名

②今後の予定

- ・ 9 月 20 日 「作業療法の可能性」

講師：原督（内科クリニックオクムラ）

場所：ふれあい健康館

- ・ 10 月 4 日 「作業療法における協業・後輩育成」

講師：高田千草（博愛記念病院）

場所：ふれあい健康館

7. 啓発活動について

9 月 16 日にマルナカ新浜店にて啓発活動を実施予定です。内容については例年と同様の内容を実施予定です。また前回の理事会で議題にあった作品展の会場については文化の森が 3 月 14 日で押さえられそうなためその日と押さえる予定です。

8. 認知症推進事業について

10 月末に認知症推進委員会に部員が 1 名参加予定。活動報告も作成し、理事会で確認してもらおう。すごろくの作成も進んでおり、出来上がり次第、理事会で確認をして貰いたい。

9. MTDLP について

基礎研修会を開催しました。本年度の目標は 40 名だったが参加者は 24 名だった。目標値到達のため今年度中にもう一度開催予定です。

10. 鳴門市総合事業について

財務部を通して金銭管理のため通帳の作成を依頼している。

11. 訪問リハビリテーション実務者研修

11 月 4 日にうずしお会館で開催予定。2 日目について現在場所は未定。詳細が決まり次第案内を送付する。

12. 神山町の事業について

通いの場への支援や地域ケア個別会議への協力を行っているが、新たに訪問 C 型を開始する予定。対象者がいれば開始をするが、いつになるかは未定。主に通いの場へ行っているスタッフを中心にチームを組む予定。また介護サービス事業所での従事者研修の依頼が来ている。PT、OT、ST でそれぞれ 1 名ずつ人を出す予定にしている。OT からは井上副会長に依頼をしている。

13. 会員数について

現在の総会員数 606 名、内会費納入者数 441 名です。メールアドレス登録者数は 300 件を切るくらいの人数です。

II. 審議事項

1. 徳島県作業療法士学会について

①査読について：査読の採否記入の用紙については四国学会で使用したものを使用予定です。査読用紙等についてはメールで後日送信予定になります。また用紙の備考欄について否採用の場合には改善点等の記入を行い、採用の場合には各査読者の裁量で記入をして貰うようになります。

②ISSN 取得について：取得について確認事項も多く、部内で手続き上の煩雑さがある。理事会としては取得を進める意向のため、適宜部会にて相談を行い、取得に向けて調整を行う。登録後の窓口については事務局で行うようにし、書類のやり取り等は学術部にて行うよう確認していく。

③演題座長について：全 17 演題を予定しており、分野毎での座長を理事会にて挙げた候補から学術部内で選出する事となる。

④表彰について：来年度以降で基準を決める等して進めていく事となる。

⑤学会誌表紙について：今年度は会員全員に「表紙カラー、本文モノクロ」で作成し、配布を行う。来年度以降は入金者との差別化を図れるよう検討を行っていく。

平成 30 年 10 月 16 日

代表理事：岩佐 英志

監 事：岡 桃子

櫻井 宏美